

新たな耳で世界を拓く



阿部亮太郎 Ryotaro ABE

1962年、東京生まれ。
1989年に東京藝術大学大学院音楽研究科作曲専攻を修了
藝大在学中の86年に日本交響楽振興財団作曲賞に入選
第18回民音現代作曲音楽祭のオーケストラ作品の委嘱作曲家
現在、上越教育大学大学院学校教育研究科教授
東京佼成ウィンド・オーケストラや、東京混声合唱団などからの委嘱作品のほか、オーケストラ、吹奏楽、室内楽、合唱、独奏等のための作品がある。
■主要作品
《逆説の綱目》orch. / 《弔いとしての状況》wind orch. / 《まなざしへのまなざし》pf. / 《終わりの風》vib. / 昨年4月のアブサラス第6回演奏会で《宙吊りの崖》str.ensemble (6vn.4vn.4vn.4va.4vc.2cb.)を初演。その他の近作に《半覚醒まつり・免疫系小銀河》wind-orch. / 《この世の風第2番》mar. 連弾 / 《この世の風第3番》hrn. と cl.mar. pf など。

その他、日本の1930年前後生まれの作曲家についての作曲家論、批評論や、臨床的・実践的な音楽教育論など、いくつかの論文がある。
日本作曲家協議会、日本音楽表現学会 会員



小山和彦 Kazuhiko KOYAMA

国立音楽大学作曲学科卒業時に有馬賞受賞。東京藝術大学大学院音楽研究科作曲専攻修了。第56、57回日本音楽コンクール作曲部門にて入選(室内楽作品)と第2位入賞(管弦楽作品)。1997年第4回ピアノデュオ作品による国際作曲コンクール連弾部門第1位入賞。1998年第9回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門入選。2000年度ピティナ・ピアノコンペティション課題曲作曲賞(特級)、および2003年度(A1級)、2004年度(コンチェルト部門)ピティナ・ピアノコンペティションにて課題曲採用。2013~2015年宮城県登米市市民歌制定委員会委員長。2016年からヤングコンポーザーコンサート in 東北実行委員会代表。
1991~2002年国立音楽大学附属高等学校講師。1994~1996年東京藝術大学非常勤講師(音楽理論)。現在、宮城学院女子大学教授、国立音楽大学非常勤講師、日本現代音楽協会、一般社団法人日本作曲家協議会会員、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)評議員。

■主要作品
交響曲(1998)/ピアノ協奏曲第1番(2008)/《風雪の舞》十三絃箏、十七絃箏五重奏のための(2009) 盛岡第二高等学校委嘱作品/独奏ヴァイオリンのためのカブリッチョ(2012)/ピアノ協奏曲第2番(2013)/《道の彼方へ》ファンファーレオーケストラのための(2013) 洗足学園音楽大学委嘱作品/オーケストラのための協奏曲(2015) 仙台フィルハーモニー管弦楽団委嘱作品

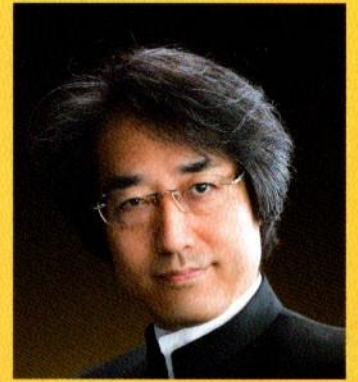


山内雅弘 Masahiro YAMAUCHI

1960年仙台市生まれ。1986年東京藝術大学大学院音楽研究科作曲専攻修了。クルーズ国際ピアノ会議作曲コンクール第1位、シルクロード管弦楽作曲コンクール入賞、日本交響楽振興財団作曲賞入選(第17回、第23回)、文化庁舞台芸術創作奨励賞(合唱組曲)。第16回朝日作曲賞を吹奏楽、合唱曲の両部門で同時受賞。受賞作品は2006年度の全日本吹奏楽コンクール、全日本合唱コンクールの課題曲となる。第2回東京佼成ウィンドオーケストラ作曲コンクール第1位、第21回芥川作曲賞を受賞。作曲を本間雅夫、北村昭、八村義夫、南弘明、松村禎三、黛敏郎の各氏に師事。東京藝術大学作曲科非常勤講師、東京コンセルヴァトワール尚美講師などを経て、現在、東京学芸大学教授、日本現代音楽協会理事、(一社)日本作曲家協議会理事。

■主要作品
架空の伝説のための前奏曲/宙の形象—ピアノとオーケストラのための/管弦楽のための協奏曲/宙の記憶—オーケストラのための/主題の無いパッサカリア—オーケストラのための/女声合唱組曲「十四行のうた」(全音楽譜出版社)/女声合唱組曲「天使のいろいろ」(カワイ出版)/男声合唱とピアノのための「蛙の交響〜草野心平の詩による」/「合言葉」(教育芸術社)などがある。2014年9月にはオーケストラ作品集CDをリリース(ALCD-99)

公式サイト
<http://masahiro-official.jimdo.com>
ツイッター
<https://twitter.com/compMY>



森垣桂一 Keiichi MORIGAKI

東京藝術大学作曲科卒業。1975年より、パリ国立高等音楽院で音楽理論と作曲を学ぶ。第42回日本音楽コンクール作曲部門第1位受賞。第27回ヴィオッティー国際音楽コンクール作曲部門入賞。オーケストラ・プロジェクト'99の作曲者として平成12年度芸術祭優秀賞受賞。1998年、サンクトペテルブルク音楽院オペラ・シンフォニー指揮科卒業。東京学芸大学特任教授、桐朋学園大学講師を歴任。現在、国立音楽大学および大学院特任教授・東京藝術大学作曲科、東京音楽大学講師、日本現代音楽協会理事。

■主要作品
オーケストラのための「レクイエム第2番《イン・メモリアム》」(2003改訂)/「エクスペリメンツ第2番〜弦楽四重奏のために〜」(2006)/源氏物語より「夕顔」(2006)/「ヴァイオリン協奏曲」(2006)/「エクスペリメンツ第4番〜弦楽オーケストラ、打楽器、ピアノのための〜」[国立音楽大学委嘱](2007)/オーケストラのための「レクイエム第3番」(2008)/室内交響曲第1番「グリーン」(2010)/「レクイエム第4番」(2012)/打楽器アンサンブルのための「ミステリウム」[国立音楽大学委嘱](2015)/「ヴァイオリン協奏曲第2番」(2016)/「パルティータ〜弦楽五重奏のための〜」(2017)/「合奏協奏曲」[国立音楽大学委嘱](2017)等がある。